

## AUDIT(オーディット)

AUDIT(Alcohol Use Disorders Identification Test)とは、WHO によって開発された問題飲酒者のスクリーニングで、飲酒問題の早期発見・早期介入のツールとして使われています。飲酒量を計算するのに、純アルコール換算で10gの飲酒量を示す“ドリンク”という単位が使われているのが特徴です。

### ☆ドリンク換算例

- ・ビール：レギュラー缶=1.4ドリンク、ロング缶=2.0ドリンク
- ・日本酒：1合=2.2ドリンク
- ・焼酎：1合=2.9ドリンク

### 《判定方法》

合計点が7点以下：問題飲酒はないと思われる(介入不要)

8～14点：問題飲酒はあるが依存症には至らない(減酒支援)

15点～：依存症が疑われる(専門医療機関での治療につなげる)

## AUDIT(オーディット)

記入日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

お名前 \_\_\_\_\_ 年 齡 \_\_\_\_\_ 歳

住 所 \_\_\_\_\_ 連絡先 \_\_\_\_\_

---

1 あなたはアルコール含有飲料をどのくらいの頻度で飲みますか？

0:飲まない 1:1か月に1度以下 2:1か月に2~4度 3:1週に2~3度 4:1週に4度以上

2 飲酒するときには通常どのくらいの量を飲みますか？

0:1~2ドリンク 1:3~4ドリンク 2:5~6ドリンク 3:7~9ドリンク 4:1~ドリンク以上

3 1度に6ドリンク以上飲酒することがどのくらいの頻度でありますか？

0:ない 1:1か月に1度未満 2:1か月に1度 3:1週に1度 4:毎日あるいはほとんど毎日

4 過去1年間に、飲み始めると止められなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか？

0:ない 1:1か月に1度未満 2:1か月に1度 3:1週に1度 4:毎日あるいはほとんど毎日

5 過去1年間に、普通だで行えることを飲酒したためにできなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか？

0:ない 1:1か月に1度未満 2:1か月に1度 3:1週に1度 4:毎日あるいはほとんど毎日

6 過去1年間に、深酒の後体調を整えるために、朝迎え酒をせねばならなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか？

0:ない 1:1か月に1度未満 2:1か月に1度 3:1週に1度 4:毎日あるいはほとんど毎日

7 過去1年間に、飲酒後罪悪感や自責の念にかられたことが、どのくらいの頻度でありましたか？

0:ない 1:1か月に1度未満 2:1か月に1度 3:1週に1度 4:毎日あるいはほとんど毎日

8 過去1年間に、飲酒のため前夜の出来事を思い出せなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか？

0:ない 1:1か月に1度未満 2:1か月に1度 3:1週に1度 4:毎日あるいはほとんど毎日

9 あなたの飲酒のために、あなた自身かほかの誰かがけがをしたことがありますか？

0:ない 2:あるが、過去1年になし 4:過去1年間にあり

10 肉親や親せき、友人、医師あるいは他の健康管理にたずさわる人が、あなたの飲酒について心配したり、飲酒量を減らすように勧めたりしたことがありますか？

0:ない 2:あるが、過去1年になし 4:過去1年間にあり